

粉 中 だ よ り

紀の川市立粉河中学校 2 月 号

令和8年2月4日 発行 校長 船津 真理

粉河中学校は
学び愛

気愛

春はもうすぐ!

「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」と言われるように、早いもので、3学期も2月に入りました。



さて、2月は一年の中で寒さが最も厳しい季節ですが、昨日3日に「節分」、4日には「立春」を迎え、暦の上では春が始まります。春と言えば、毎年、粉河地区で3月3日に「紀の川流し雛」が行われます。3月3日は、季節の変わり目としても知られていますが、この時期は、寒さから徐々に暖かさへと変わる重要な時期で、自然界では新しい命が芽吹き始めます。ひな祭りと旧暦との関係は非常に深く、元々は旧暦の「二月節句」として祝われていたそうです。粉河地区ではこの日に、地域の方々が手作りした紙雛を棧俵(さんだわら)に乗せ、健康等を願う「流し雛」という祭事を行います。先日、製作部の有志がその準備をお手伝いするため、粉河ふるさとセンターに行き、地域の方々に丁寧に教えていただきながら、ワッペンを作ったり、藁で棧俵を編んだりしました。次回、2月末に再度、棧俵を作る予定です。また、ひな祭りは、桃の節句とも言われています。桃の花が開花する時期と重なるため、春の訪れを告げる行事とされ、また桃の花が邪気を払い、福を呼び込むとされているそうです。

3年生の卒業式、公立受検の日まで約1か月。3年生全員が、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症に罹患せず、受検を乗り越え、素晴らしい春(福)を迎えることができるよう願っています。保護者の皆様には、今まで以上にお子様の健康管理にご留意いただき、お子様をサポートくださいますようお願いいたします。残り少ない学校生活と受検を無事に終えることができますように…。



県アンサンブルコンテスト 銀賞受賞!

1月18日(日)、和歌山城ホールで和歌山県アンサンブルコンテストが開催され、本校から1年生3名、2年生3名から編制した六重奏チームが出場しました。素晴らしいホールでの演奏にも気後れせず、堂々と練習の成果を発揮し、見事銀賞を受賞しました。

県レベルともなると、出場するどのチームもレベルの高い演奏を披露してくれるため、この場でそのような賞を受賞するのは至難の業とも言えますが、積み重ねた努力がしっかり実を結びました。本当におめでとうございます!



【学校評価アンケートについて】

先日、お願いしておりました「学校評価アンケート」にご協力いただき、本当にありがとうございました。

現在、保護者の皆さまからいただいたご意見を集計し、分析しているところです。今月6日(金)に学校運営協議会を持ち、生徒アンケート等と併せて会員の皆様にご協議いただき、学校評価を行う予定ですので、結果につきましては3月号で改めてお知らせいたします。

今後とも、ご支援、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。



日時: 令和8年3月6日(金) 9:30 開式
会場: 本校体育館



*受付は8:50~9:10に、本校体育館ロビーで行います。

当日は旧粉河中学校(粉河小学校前)を駐車場として準備しております。ご不便をおかけしますが、構内での事故防止にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。



また、本校には十分な数のスリッパがございませんので、ご自身でご持参くださいますよう、併せてお願いします。

卒業式後、卒業生は各教室で1時間程度の最後の学活を行い、完全下校時刻は12時を予定しております。お知りおきください。

